

一般社団法人 長久手市観光交流協会

アンケート実施 インターネット（FBページ、スズメるLINE） ハガキ（おうちデリシャス第2号）

回答数 ネット:27 ハガキ:43

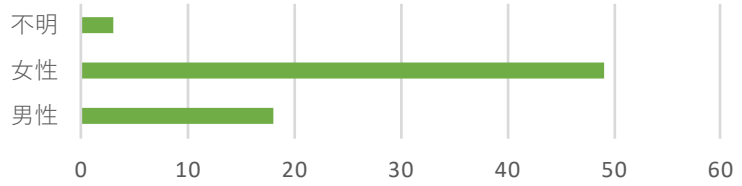
ネット実施期間 2020/5/4~5/31

ハガキ実施期間 2020/5/2~6/30

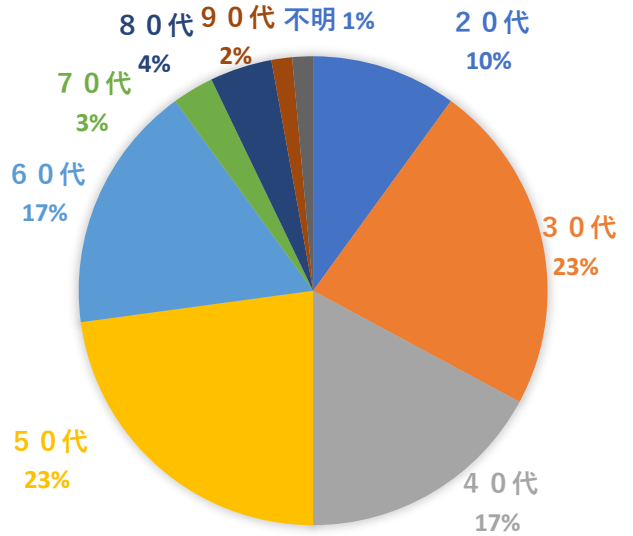
集計2020.7.1

【回答者概要】

男性	18人
女性	49人
不明	3人



	%	ネット	ハガキ	合計
20代	10.94	1	6	7
30代	25.00	5	11	16
40代	18.75	8	4	12
50代	25.00	9	7	16
60代	18.75	4	8	12
70代	3.13	0	2	2
80代	4.69	0	3	3
90代	1.56	0	1	1
不明	1.56	0	1	1
合計		27	43	70

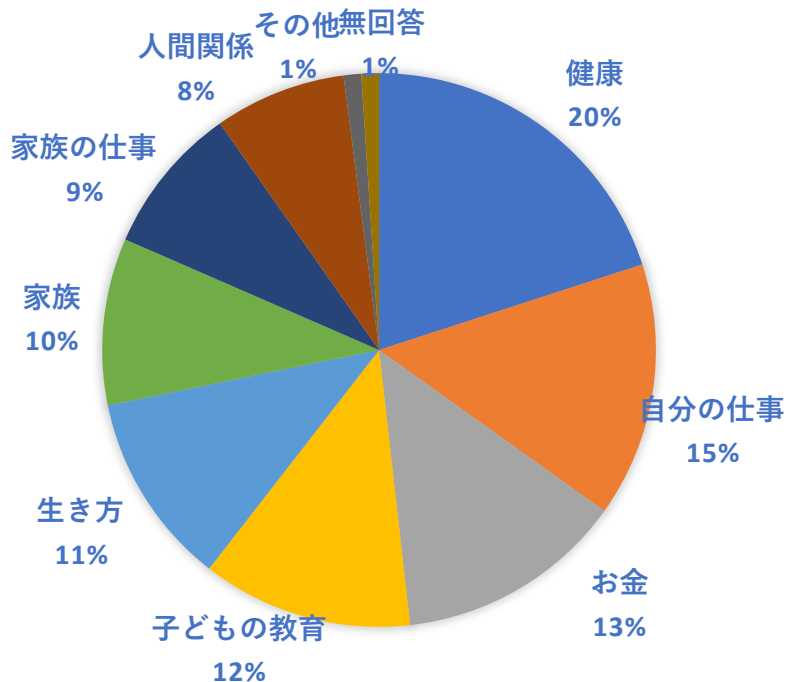


Q1 今、暮らしに関して心配に感じることはありますか？

はい	62人	88.60%
いいえ	8人	11.40%

Q2 1で「はい」とお答えした方に質問です。心配な事はどんな事ですか？（複数回答可）

項目	回答数	%
1 健康	39	21.67
2 自分の仕事	29	16.11
3 お金	26	14.44
4 子どもの教育	24	13.33
5 生き方	22	12.22
6 家族	19	10.56
7 家族の仕事	17	9.44
8 人間関係	15	8.33
9 その他	2	1.11
10 無回答	2	1.11
	195	108.333

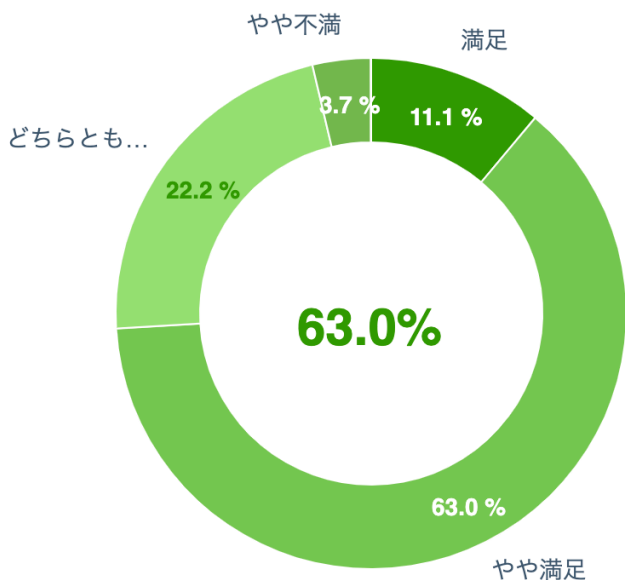


一般社団法人 長久手市観光交流協会

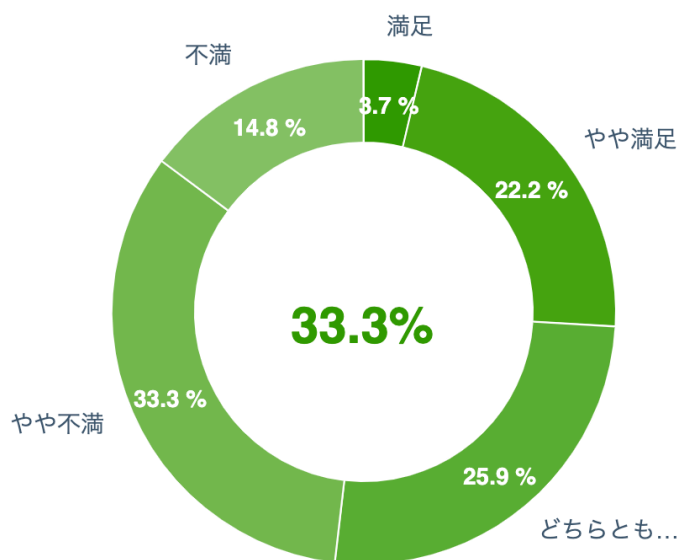
- 20代女性 接客業をしているため、リモートワークや時差出勤ができない。本社勤務の方が羨ましい。
- 30代女性 美術館やコンサートが縮小され、子ども達が文化的活動に触れることが減少する心配。
- 50代女性 大人もちろんですが、子どもの心の成長にどんな影響を与えるかということ。
- 50代女性 主人の親と同居しているが、高齢なので今後、介護をしっかりやりながらの生活に不安は尽きません。
- 50代 特に不自由や不満は感じていないので、この状況で何ができるか考えています。
- 60代女性 年金生活だけでは、やっていけない。少しのバイトでは不足。
- 60代男性 外出するとコロナを吸いに出ているようで、人間不信になる。
- 70代女性 この国がどんな風になっていくのか。

Q3 ・緊急事態宣言の前の暮らしの満足度

※ ネットアンケートのみ回答



Q4 ・緊急事態宣言の後の暮らしの満足度



Q5 緊急事態宣言の前と後とで、満足度の違いは何が要因だと思いますか？起きた変化は何ですか？

- 50代男性 外出自粛。
- 30代男性 特になし 3名
- 30代女性 自由に出来たことが出来ないことなど、変化に慣れていないこと。
- 50代女性 慣れてしまっていていいのか不安。正解がないことや、目標をもっていいのかどうか、どう生きれば良いか不安。
- 60代女性 時間
- 50代女性 前は自由に行動できて満足。
後は時間ができたことで自分を取り戻して満足。満足の内容が変わった。
- 20代女性 人間関係の悪化。外で遊べないストレス。
- 40~44代女性 こどもの生活をどのように送るのがいいのか、何が正しいのか、分からなくなるため。
- 60代男性 外出自粛規制
- 50代女性 仕事しすぎない自分の時間を持てる 家族と過ごせる

一般社団法人 長久手市観光交流協会

- コミュニケーションが対面でないので、少し寂しい。仕事の先行きが不透明。
行動制限。
- 60代女性
- 50代女性 子どもが学校に通えない。旅行、観劇、ライブ好きな所に行けない。
- 30代女性 自由に外出できない、仕事ができない、休校のため留守番の子供の不安、不安によるストレス。
- 50代男性 外出自粛によるストレス。
- 40代女性 特になし
- 40代男性 緊急事態宣言のおかげで、考え方や生き方や仕事の仕方を変えるきっかけになった。もちろん大変だし不安はいっぱいですが、逆によりよくしていけそうな機会になりました。
- 40代女性 家族の絆が強まったのは良いことだけれど、勉強の遅れ、体力の低下が不安。買い物で外出するときに細心の注意を払うのが大変。
- 50代女性 県外への移動・外出自粛の要請、図書館・杵ヶ池体育館・ござらっせの閉鎖。
- 40代女性 学校からは課題が出されるだけであとはこちら任せなので、時間の管理だとか分からないところを教えたり、運動も自分でやることを探して記入するようなスタイルで、課題自体を自分で毎日探すことは子どもには難しいので、結局親と一緒に考えなくてはならず、負担がものすごく増えたと思います。
民間企業が無料で提供してくれている動画など見せたりしていますが、どうして国が県が決めた休校への対策が公的期間から提供されないのか不満があります。
健康のことはもちろん不安ですが、休校が始まってから2ヵ月経つのに何の対策もなされないことに失望しています。
- 40代女性 特になし
- 30代男性 家から出なくなるとやる事が制限されてしまうから。
- 40代女性 友達と会えない。集まらない。
- 50代女性 市民の認識度の差異に大いに日本は不満
守る人、守らない人、理解している人、してない人など
- 60代女性 人々の不安や辛抱がぎすぎすした空気を作っていると感じます。自粛そのものには辛いと思いませんが、緊急事態解除となったとき、爆発的な弛みが起こりそうな心配が怖いです。
- 40代女性 学校の対応が満足度の違いの要因かと思います。家庭で子供達の心身の健康面に配慮し、ストレスや不安を溜めないようにして来ました。
- 50代男性 在宅勤務はいろいろと不便も多いが性格的に向いている。
- 20代 男性・ ゴミ袋の配布やお米券などの長久手独自の政策はとても素晴らしいと思いました。
- 20代 女性・ それぞれに違った満足度があり、一概に在宅が悪いとも思いませんでした。
・ 図書館に行けなくなったこと。自粛期間にたくさん本が読めず残念。
・ 子供と遊びに行く場所がない
- 30代 女性・ 4月にこちら長久手に夫の仕事で越してきて、自宅で家族でこもりがちで、思うように街や新しい人間関係を見つけにくく、そこが一番影響されていると感じる。

一般社団法人 長久手市観光交流協会

- ・ ようやく1歳になる子供がいます。緊急事態宣言後、様々なお店がテイクアウトできるメニューを作ってください、今まで外食ができなかった私は、家でお店の味を楽しむことができ嬉しかったです。小さい子どもがいると、行きづらいお店のご飯を家でゆっくり食べることができて、STAYHOME悪くありませんでした。
 - ・ 日中子供と過ごす場所が減った。家の中、または、空いてる公園のみ。家での過ごし方が詰まり。
 - ・ 長久手にある飲食店などが、どんどん閉店していかないか心配。お気に入りの店が今回閉店してしまいました。
 - ・ 目に見えない感染リスクがあり、のびのびと外出できない。心理的な圧迫感がある。
 - ・ 外出できないこと。
 - ・ 必ずマスク着用しないと病院等にも行けなくなってしまったので、違和感を感じる。
 - ・ 未就園児がいるので外で自由に遊ぶことができず、親もイライラしてしまうことが増えた。公園も大きい子達でいっぱい、1歳児には危なくて遊べなかった。
 - ・ 幼稚園が休園なので、子どもが満足に遊べない。
- 40代 女性
- ・ 休校になったので、子供の学習の習熟度が心配。習い事も休みになり、対応の差に不満を感じる。
 - ・ 良い意味で、テイクアウトできる店が増えたのがすごく嬉しいです。
 - ・ 今までは自由に外出できたのが今はできない辛さ
- 50代 女性
- ・ 図書館は、緊急事態宣言中であっても短時間でも利用なら可にして欲しかった。
 - ・ 人と話することは大切だとしみじみ思う。
 - ・ 自粛ムードでなんとなく行動が自由でなくなったこと。マスクをしないといけないこと。コロナの影響で、自分以上に大変なことになっている人達がいらっしやると思うと…
 - ・ 老人たちが集まるイベント等、次々と中止になり、コロナの影響で仕方がないのだけど、だからこそ、できることを工夫して前は進んでいけなくてはいけない。（外に出る楽しみが少なくなってしまう。
- 男性
- ・ なかなか満足感そのものが味わえない。
 - ・ 収入減少しましたが、ゆとりができて家の中が平和な感じがします。元に戻れるか、逆に心配です。
- 60代 女性
- ・ 友達などと会えないこと。外出できないこと。稽古にいけないことで少しイライラした。
 - ・ 旅行できない。
- 男性
- ・ コロナウイルス 問題で、この先どうなるか不安
 - ・ 緊急事態宣言前は、飲食等、カラオケボックスなどに出向いていましたが、宣言中は自粛ムードで休業中や時間短縮などで、不自由でした。宣言後も少しは二次感染が心配ですが平常心を保って前進したいですね。
- 宣言以降、買い物等外出しなくなった。妻が、家庭で料理しなくなった。材料を買いに外に出なくなった。市からゴミ袋が一番に届いたが、マスク2枚と10万円はまだ！身近な長久手市から届いたのが嬉しかった。
- 70代 女性
- ・ 緊急事態後、身体のリズムがくずれた。ストレス解消の体操が中止になった。

一般社団法人 長久手市観光交流協会

80代 女性・クリニック、眼科、歯科、美容院へ怖くていけない。

- ・ 高齢のため、1日に何度も熱を測って心おだやかならず。
- ・ 長久手市内外へ行く病院の交通手段がないこと。

Q6 この先、誰に（何に）どんな事を期待しますか？

- ・ 特になし 6人
- ・ コロナに終息してほしい。 2人
- ・ 人々が優しく生きられることに期待したい。
- ・ 自分で考えて、選択していく！と決めたら楽になるのかなあ。
- ・ 国に行政に大人に、子どもにとっていい教育を考えてもらいたい。子どもは国の宝だという価値観は大人にもきつと優しい空気をもたらすと思う。
- ・ 行政に家での学習のための指針、遠隔授業の開始。
- ・ ワクチンの早期開発
- ・ 個人と、国、地方自治体は、柔軟に対応すること、正しい情報を迅速にプランを複数考えて行動することオンライン化をわかりやすく簡単に進めていくことを期待します。
- ・ 病院に頑張ってほしい
- ・ 国、県、市に庶民に寄り添った、特に生活困窮者に対して支援を最優先に考えて保障を考えてほしい。税金の使い方を弱い人の立場に立って考えてほしい
- ・ 国が、政治が、と誰かのせいにするのではなく、一人ひとりが、自分で考えて行動できるといいなあと思います。そして、人間のことでなく、地球のことも考えてほしい。いまいちど、生き方やあり方をみなさんと一緒に考えたいと思います。
- ・ 医療体制の整備→万一罹患したときも不安でないよう
- ・ 市がもっとアクティブに動いてくれることを期待しています。
近隣市町は子どものために図書館が選んだ本の貸し出しとか、愛知県内でも図書券を配布するなど独自の対策がなされていますが、何もなさすぎて、がっかりしています
- ・ ライフライン系の一部無料化or家賃保証
- ・ 日本は外圧を受けないと変わらないと思っています。なので海外のメディアに日本の悪政を指摘して頂きたい。
- ・ 製薬会社に早く治療薬を作ってほしい。
- ・ コロナ収束と再流行のための国、行政、自治体のハード面での物理的準備、ソフト面での業務準備
- ・ 新型コロナウイルスに対して正しく恐れること
- ・ 学校には生徒達へ授業の遅れを取り戻すためにプレッシャーを与えないように、子供達の心のケアにも力を入れて欲しい。学校での人間関係、信頼関係を重視して欲しい。
- ・ 医療機関に頑張ってもらって、必要な時にすぐに受信できるように。
- ・ 一般の市民の人に、スーパーなどで社会的距離を保ってほしい。
- ・ みんなの価値観の変化と政府にベーシックインカムを導入などを。金銭的利益を最大にするため効率を追求するのは、一般企業では当然ですが、そのための社会は人の心を病ませ、生物としての営みを失わせ、

一般社団法人 長久手市観光交流協会

さらに今回の事態を引き起す根本原因となったと考えます。どちらが得かだけではなく「どちらが正しいか、美しいか、心が豊かか」も考えられるよう「哲学、芸術、様々な道草を食うこと」を大事にする社会になることを期待します。

< 市に期待 7名 >

- ・ 独り住まいのため、最後の時の事、病気が不安。
- ・ 感染対策、及び支援を他の市よりも早く。
- ・ スピード感ある対応。
- ・ コロナ収束に向けての対応。
- ・ 児童手当の対象でない高校生の子にも何か手当があった方がよい。（図書カードなど）
- ・ 子育てイベントの充実。
- ・ 健康維持できる取り組み。带状疱疹ワクチンの助成。

< 市民一人ひとりに期待 4名 >

第二波が来ないように。早く素敵なお店で子孫と食事をしたい。

大人の都合でキャンセルのイベントを子供の都合でイベントをやる事。

協力しあってより良い社会を作っていく。

相手に対して無理なことを言わない。今は強く言った人の勝ちのところがある。

< 市長に期待 3名 >

- ・ Nバスの本数を増やして欲しい。
- ・ 信頼している方なので、市民が安心して暮らせるようお願いしたい。
- ・ いろんな意味で、とにかく住みやすい街の作りの先導をして欲しい。

< 政府に期待 4名 >

- ・ 大国の顔色を見ないで、平和憲法を守って欲しい。
- ・ もっとたくさんの救済措置をとって欲しい。
- ・ 生活はもちろんですが、教育でも満足いくサポートを継続してほしい。
- ・ 困窮した伝統産業事業者への支援。

< 研究者に期待 2名 >

特効薬、ワクチンの開発。

< 観光交流協会に期待 3名 >

- ・ 今回記事で掲載された流しっかりでデリ弁当を注文して、久々に仲の良い友人と杵ヶ池公園でお弁当を食べてお喋りでき、楽しい時間を過ごせました。今後も色々と近場の情報を発信してくださいね。ありがとうございます。
- ・ テイクアウト情報はありがたいです。その他、コロナで新しいサービス等を始めたところがあれば知りたいです。
- ・ 長久手オリジナル商品の販売を期待。何かお手伝いあればお声掛けください。

< 自分自身に期待 3名 >

- ・ 俯瞰的にこの状況を見て、行動を起こすこと。
- ・ 2人目の妊娠。無事に健康な子供を産む。
- ・ 考え方の向上。

一般社団法人 長久手市観光交流協会

< その他 >

- ・ 教育機関には、少人数教育の実施。子供のストレスへの丁寧な対応。
- ・ 社会の人たちが、嘆くだけの社会が変わりましょう。
- ・ 飲食店には、テイクアウト。
- ・ 社会福祉協議会、共生ステーション、長寿課へ期待。高齢化が進み中、色々なイベントを紹介し、参加させる地域密着をはかる。三密の推進員会を各エリアに作る。AI教育を実施する。
- ・ 孫に立派な人間になって欲しい。人に親しまれるように。
- ・ 長男に期待。30代になり、結婚できるか心配です。
- ・ 市と大学に期待。共同インターン等を企画して学童が市政や市の魅力などを考える興味を持つ環境づくり。
- ・ 配偶者が健康でいること。
- ・ 販売店。工場勤務の社員への待遇向上。

Q7 その他、ご意見・ご要望などお聞かせください

20代男性 離れた人とも繋がる方法を本気で考えられて、つながりを意識できた。

50~54女性 情報があつてありがたい。でも、情報が多すぎて辛い。前と後で気がついたことは、実は、自由に自分で選んでいるようで、選ばされてたのかな？ということ。

40~44女性 全員に平等に支援するのは広く浅くなって薄まってしまう気がするので、一番大変な所へピンポイントで手厚くしてほしい。

50~54女性 長久手手ぬぐいを使ったご当地マスクの販売をしてはどうか？

30~34男性 子供だけでなく、大人にも政治・金融・ITについての教育・学習を奨めて欲しいです。

50~54女性 市民レベルで、海外みたいにもっときちんと周知徹底すべき。店も行政も。

例えば、買物はスーパー1人に、レジカゴ減らして入場制限、一方通行、物を触るときはビニール袋の中に手を入れて、とか、サッカー台が混むので駐車場で買った物は詰め替える（カゴ盗難が心配なら監視カメラがあると周知すれば抑止できる）とか。銀行、郵便局、病院などまだ恐ろしい程混んでいるので、受付時に電話番号を記入し、順番くるまで車で待機とか、事前に予約が取れるWEBページを作るとかいくらでも考えれば方法がある。学校もしかり。たまには日陰の運動場やテント張ったりして屋外で授業するとか、体育館に机を運び十分な距離をとりやってみるとか、市バス地下鉄の椅子には1つ置きにバツ印など1両1台毎に運ぶ人数を減らすとか。自転車、原付バイクで通勤、通学推奨して購入資金援助するとか、レンタルサービス国がするとか幾らでも思案できる。